

平成 22 年度 2次評価（基本施策評価）シート

基本施策名	57	伊賀市としての一体感を生み出す	評価責任者 (基本施策主管課長)	秘書広報課長 松村 賢次
-------	----	-----------------	---------------------	-----------------

基本施策の現状分析及び意図

基本施策の体系		基本目標 共生・交流・分権・自治 政 策 一体感を生み出す市民と行政の協働のしくみ
①	市民意識調査結果	<p>②左記結果に対する現状分析・市民との協議結果 意識調査によると、必要度は平均であるが、満足度が平均よりやや低くなっている。広報及び行政番組について、必要とはしているが、内容に対して不満であると思われる。</p>
③	基本施策の現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・月二回の発行であり、各課によるお知らせに偏っている。 ・伊賀市独自のオリジナルなものが掲載できればと思うが、時間的余裕がなく、難しい。 ・行政番組については、一週間同一番組であるため、飽きられやすい。
④	基本施策の意図、今後の展望	<ul style="list-style-type: none"> ・広報については、お知らせを含めた紙面の充実。 ・市民が知りたいと思う内容の調査等を行う。 ・他市の広報についての調査、分析を行い、紙面に反映させる。 ・行政情報番組では、興味ある番組作りを行う。 ・一週間に一回見るだけでなく、何回も見たい番組を提供したい。

⑤基本施策指標の検討・設定

現況の課題、意図、今後の展望のキーワード	考えられる基本施策指標候補	重点化
何回も見たい番組	加入世帯数	1

基本施策指標名	単 位	過年度実績		評価年度	目標値		ベンチマーク	指標の説明
		H20	H21		H22	H25		
1 加入率	目標	世帯	39000	39000	39000	39000	39000	伊賀市の全世帯数=約39000世帯
	実績	世帯	26086	25344				
	達成率	%	66.9	65.0				
	目標							
	実績							
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!				
	目標							
	実績							
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!				
	目標							
	実績							
	達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!				

⑥基本施策構成事務事業の評価

	担当課	ID	事 業 名	改善余地の有無	事業費（人件費込、単位：千円）			重点化
					H21 決算額	H22 予算額	H23 所要額	
1	企画総務部 秘書広報課	19	広報作成等業務		33,958	33,784	33,784	
2	企画総務部 秘書広報課	20	行政情報番組制作放送事業		66,578	68,909	68,909	
3	企画総務部 秘書広報課	25	ケーブルテレビ加入促進事業 (ケーブルテレビ維持管理費軽減事業)		10,021	10,495	10,495	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
(以下 続紙)								
事業費 合計					110,557	113,188	113,188	

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な事業

事業名	事業主体	事業内容等

⑧ 基本施策の現状分析に基づく改革案の説明

評価視点	評価コメント
1 基本施策指標の分析	市民に対する情報提供と、市民と行政の間における活発な意見の交換が必要となるため、広報が市、ケーブルテレビによる行政情報番組・文字放送、ホームページなどを媒体として、市民とのコミュニケーションを図り、双方向の対話で、市政を確立していくこと。
2 事業構成の適当性 (手段として最適か?)	行政情報番組を通じて、広く市民に情報を提供し、市政への関心を高め、市民参画の実現に向けた番組制作に取り組む。
3 役割分担の妥当性	ケーブルTV会社に、加入PRをさせるだけでなく、広報紙やホームページにおいても行政情報番組の情報を掲載する必要がある。
4 総合評価 (今後の展開、事業の見直し等)	目標が、伊賀市全世帯と非常に高い目標にしてあるが、ケーブルテレビ維持管理費軽減事業等を活用して、1世帯でも多くの市民に、行政番組を見ていただくための啓発を行い、加入促進に努める。